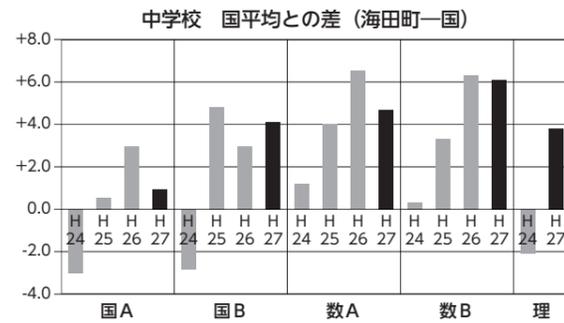
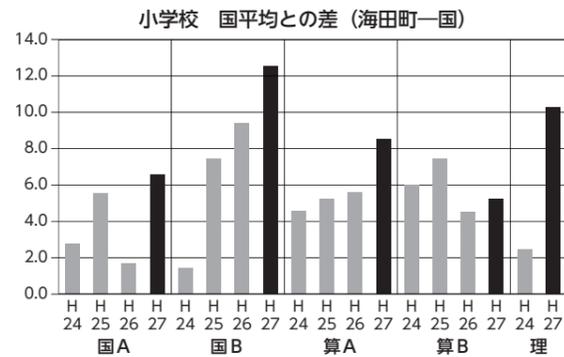


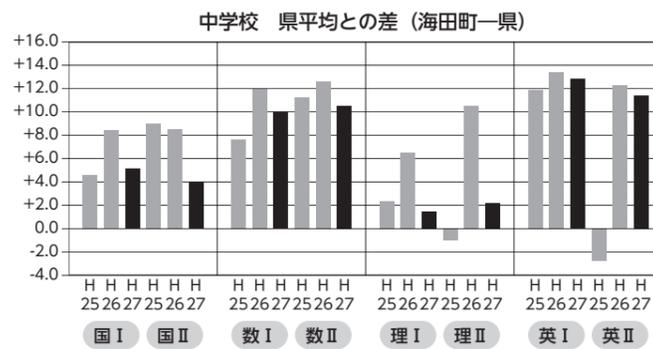
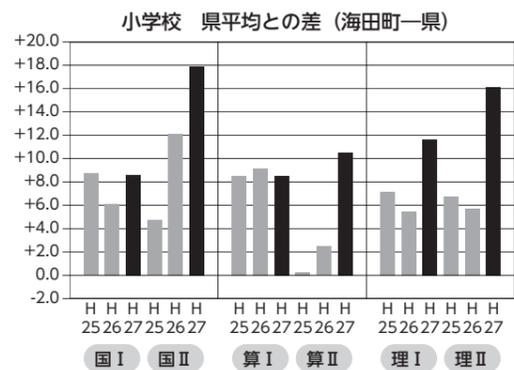
基礎的な学力はさらなる定着を見せ、 応用力も高い伸びを見せました！

学校教育課 ☎823-9216 ☎823-9256

○全国学力・学習状況調査結果（A：基礎 B：応用） 平成27年4月21日実施



○広島県「基礎・基本」定着状況調査結果（I：基礎 II：応用） 平成27年6月9日実施



広島県「基礎・基本」定着状況調査（小学校）

	国語	算数	理科
県内順位 (23市町)	H24 11位	19位	—
	H25 4位	3位	3位
	H26 1位	5位	3位
	H27 2位	2位	1位

広島県「基礎・基本」定着状況調査（中学校）

	国語	数学	理科	英語
県内順位 (23市町)	H24 15位	15位	—	19位
	H25 5位	3位	13位	4位
	H26 2位	1位	3位	1位
	H27 6位	3位	10位	2位

今年度の、広島県「基礎・基本」定着状況調査において、海田町は昨年度に引き続き、県平均を大きく上回りました。また全国学力・学習状況調査においても国の平均を上回りました。今年度は前年度まで課題であった、応用力を問う問題の正答率で高い結果を残すことができました。

これも町内の小中学校の教職員が一丸となって児童生徒の学力向上に向けて、授業改善などに取り組み、子どもたちも自分の持っている力を最大限に発揮した成果だと考えます。今後も「チーム海田」で一体となり、子どもたちのために全力をあげて取り組んでまいります。



平成27年度上半期の財政状況をお知らせします

問い合わせ 財政課 ☎823-9201 ☎823-9203

町民の皆さんに海田町の財政状況を知っていただくために、平成27年度予算について、9月末現在の状況をお知らせします。詳細は財政課で閲覧できます。また、町ホームページの「行政情報」の中にも掲載しています。

● 会計別の収支状況

会計名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	支出済額 (D)	執行率 (D/A)	
一般会計	107億5,290万円	45億427万円	41.9%	41億8,497万円	38.9%	
特別会計	69億1,843万円	25億6,073万円	37.0%	28億9,008万円	41.8%	
水道事業会計	収益的収入	4億2,751万円	2億118万円	47.1%	—	—
	収益的支出	3億9,782万円	—	—	1億4,540万円	36.5%
	資本的収入	499万円	0万円	0.0%	—	—
	資本的支出	2億9万円	—	—	3,612万円	18.1%

※特別会計とは、公共下水道事業・国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の4会計を指します。

● 町債・一時借入金の状況

会計名	町債の現在高
一般会計	88億9,639万円
公共下水道事業特別会計	84億7,505万円
水道事業会計	8億4,881万円

※9月末時点では一時借入金はありませんでした。

● 財産の状況

区分	面積および金額
土地	1,610,670㎡
建物	79,802㎡
基金	37億2,907万円

上半期では次のような事業を実施しました

児童・生徒が学習内容を理解するのを支援し、タブレットを活用した教師の授業力の向上を図るため、町内の小中学校に指導用タブレットを整備しました。

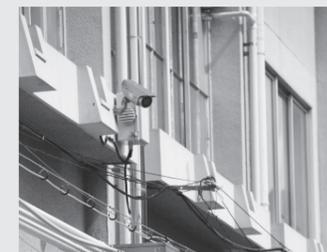


災害発生時の体制を強化し、住民の安全・安心を確保するため、避難所となっている町内各施設に非常用発電機を整備しました。



地元消費の拡大、地域経済の活性化を推進するため、広島芸商工会に対し、プレミアム付商品券発行に係る経費を補助しました。

児童・生徒の安全な学習環境を確保するため、町内小中学校に防犯カメラを設置しました。



町内公園を安心・安全に使用してもらうため、園内灯をLEDへ改良しました。



将来にわたって活力ある地域社会を維持するため、今後町が取り組むべき施策や目標をまとめた「海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

9月補正予算では、次のような事業を計上しました

福祉センターの屋上に、太陽光発電設備および蓄電設備の整備を行います。

つくも保育所改修工事（平成28年度）を実施するにあたり、実施設計を行います。

鳥獣被害の防止および老朽化による買替のため、ごみステーションの設置費について自治会に対する補助を行います。

財政状況の健全性に関する指標の公表について

平成26年度決算に基づいた海田町の財政状況については、全会計において、国が示す健全化基準をクリアしました。今後も、安定した運営に努めます。